

地域のつながり！ 減量のたのしさ!!

=きしわだ= 推進員だより

「推進員だより」では岸和田市廃棄物減量等推進員の活動や市の施策などを紹介します。

令和元年(2019年)

第42号

(9月発行)

編集と発行

岸和田市環境課

電話072(423)9465

廃棄物減量等推進員地区別研修会を開催

7月12日(金)から7月26日(金)にかけて、市民センターや公民館など10ヶ所で「令和元年度 廃棄物減量等推進員地区別研修会」を開催しました。まだ梅雨が明けない蒸し暑い日が続いた中、112名の方が参加していただきました。

研修会では「推進員の主な活動」に沿って、本市におけるごみ処理の現状・排出量の推移・わかりにくい分別排出の注意点等を説明させていただきました。また、途中で「容器包装リサイクル1分動画」(全約20分)を見ていただきました。それぞれの内容(分別排出・リサイクルの流れ)の一部を、下記の表で紹介させていただきます。

分別の種類別	分別排出ルール	主なリサイクルの流れ
 <p>ガラスビン</p>	<p>ビンの中をさっとゆすぎ、キャップは取り除いて、ビン本体と同じ袋に入れて出す。ラベルは、取らなくてよい。</p> <p>対象外: 白色の軟膏のビン⇒埋立ごみへ 農薬等のビン⇒販売店へ返却</p>	<p>市町村が回収⇒中間施設で異物や色別に手選別⇒リサイクル工場で異物除去、細小化(カレット)⇒高温で溶かしてガラスビンに再生。他に、土木材料や断熱材に再生</p>
 <p>ペットボトル</p>	<p>キャップ・ラベルは、取り除いてさっとゆすいで、軽くつぶしてビン・カン・ペットボトルに出す。取れにくいラベル・キャップのリングは取らなくてよい。</p>	<p>市町村が回収⇒中間施設で異物を手選別・梱包⇒リサイクル工場で異物除去・洗浄・細分化(フレーク)⇒糸状・綿状化⇒洋服(繊維)へ再生。他にペットボトル・卵パック・カーペット・ランドセル等に再生。</p>
 <p>紙製容器包装</p>	<p>【本市では、集団回収で出せません。】</p> <p>汚れがないか確認し、箱をつぶす⇒「集団回収での雑がみ」になるので、雑誌にはさんだり、紙袋にまとめたり、ひもで縛ったりして出す。集団回収で取り扱っていない場合は、普通ごみに出す。</p> <p>対象品: ティッシュ・お菓子・薬の箱等。 (内側がアルミで覆われた紙パックは普通ごみへ)</p>	<p>実施団体が契約している回収業者が回収⇒用途別に手選別・梱包⇒製紙会社で溶かして異物除去⇒リサイクルの原紙に再生⇒再生工場段ボールや紙箱等に再生。他に固形燃料(RPF)に再生。</p>
 <p>プラスチック製容器包装</p>	<p>水でさっと洗うかふき取る⇒水気を取り汚れを確認⇒汚れが落ちたらリサイクルへ。使い残し・食べ残し・土の汚れあるときれいなものやリサイクルの機械に汚れがついたりし手間がかかりすぎる。</p> <p>詰め替え用袋</p> <p>カップ麺</p> <p>容器</p> <p>汚れの残りやすいもの</p> <p>レトルトの袋</p> <p>トレイ</p> <p>チューブ類</p>	<p>市町村が回収⇒中間施設で異物を手選別・梱包⇒リサイクル工場で異物除去・洗浄・最小化⇒再生工場段ボール・擬木・農芸資材等に再製品化(材料リサイクル・プラスチックを溶かして再製)</p> <p>ケミカルリサイクル①⇒異物除去・粒状のプラスチック⇒石炭と一緒にコークス炉へ⇒蒸し焼き⇒タール・軽質油(プラスチックの原料)・ガス化(発電)・コークス(鉄製品の燃料)等へ原料化</p> <p>ケミカルリサイクル②⇒異物除去・粒状のプラスチック⇒ガス化炉へ入れ温度・圧力を調整し合成ガス精製⇒アンモニアから洋服・プラスチック製品やドライアイス・炭酸飲料へ再生</p>

※上記のことを参考に、正しい分別排出の指導をよろしくお願いいたします。

令和元年度 地区別研修会での質疑応答（抜粋）

今年度の地区別研修会において、次のようなご質問が出ましたのでご報告させていただきます。

質 問	回 答
●埋立ごみの時、陶器やガラス、電球は割らなくていいのか。	●危険も伴いますので、できるだけ割らないように出してください。割れていない電球は割らずに別のコンテナへ集めてください。
●薬品のビン、埋立ごみでいいのか。	●中身がなければ、埋立ごみへ。中身があれば販売店へ返してください。
●小さな金属類に小さな電化製品を持って来るので困っている。	●個人で粗大ごみへ申し込むようご指導をお願いします。
●埋立ごみ実施日の前日また実施後に、家電製品を持って来て置いていかれるが、どうすればいいのか。	●環境課粗大ごみ担当(423-9750)へご連絡ください。
●小型、大型の家電製品、物干し竿はどのように処分すればいいのか。	●家電製品(一部除く)、物干し竿の処分は、「粗大ごみ」(申込み433-0053)となり、小さなものは透明・半透明の袋また箱にまとめて頂いて1袋500円、以外のは1点が500~1,000円となります。ただし、パソコンはメーカーによるリサイクルとなり、冷蔵庫・洗濯機・テレビ・エアコンは、家電リサイクル法に基づく処理でリサイクル料金が必要となります。指定引取場所への搬入もしくは市で回収(別途運搬料金が必要)します。
●乾電池、ボタン電池はどう処分すればいいのか。	●乾電池は、会館などに設置している電池BOXに入れてください。市が回収しています。ボタン電池については家電量販店で処分してもらってください。
●長いホースはどうすればいいのか。また、農業用のホースはどうすればいいのか。	●長さ180cm以下に切って、少量ずつ普通ごみへ出してください。農業用ホースは普通ごみに出せません。産業廃棄物ですので専門の処理業者に依頼してください。
●カセットコンロのスプレー缶は、どう処理したらいいのか。	●市町村によって異なりますが、本市ではガスを使い切り火気のない風通しのよい所で、穴を開けて「ビン・カン・ペットボトル」の分別に出してください。中身が残っていて穴が開けられない方は環境課(土生町2-4-30)へ持参してください。無料で引き取ります。
●使い捨てライターは、どう処理すればいいのか。	●ガスを使い切り「普通ごみ」に出してください。ガスが残っている場合は火気のない風通しのよい所で、ガスを全部抜いてください。ガスが抜けない方は環境課(土生町2-4-30)へ持参してください。
●ビン・カンのキャップは、外した方がいいのか。	●はずして、ビン本体と同じ袋に入れて出してください。
●食用油以外の廃油は、どうすればいいのか。食用油と一緒にダメか。	●食用油回収は年2回の回収となっています。食用油以外の油で少量なら、新聞や布にしみ込ませて普通ごみに出してください。
●不法投棄されている。中でも自転車が放置されている。この場合はどのようにすればいいのか。	●排出指導担当(423-9444)までご連絡をください。現場確認させていただきます。不法投棄は投棄した者または投棄場所の所有者が処理しなければなりません。自転車の場合、警察に盗難の確認をしてもらってください。仮に、道路に捨てられている場合は建設管理課交通安全担当(423-9499)までご連絡ください。
●カラス対策はどうすればいいのか。	●ごみ集積所を利用する住民でネットを購入して設置していただいています。被せるだけだと隙間から突かれるのでおもし等で隙間をなくしてください。
●リサイクルボードのやり取りを、ホームページ上で掲載できないか。また、その他まだ使えるものは、どうすればいいのか。	●セキュリティ管理が困難ですので、リサイクルボードでのやり取りをお願いします。まだ使えるようなものはリユース品無償譲渡会にて活用させていただきますので環境課423-9465に連絡ください。ご都合に合わせてご自宅へ伺います。(お断りする場合もございます。)
●再生品とは、どんなもので、どこで売っているのか。	●トイレトーパーなど様々なものがあります。商品に再生品と記載していることや再生品マークなどで確認し購入してください。
●帽子は毎年配るのか。軍手は、もっと上質の手袋が欲しい。	●帽子は暑さ対策の要望もあり作成しました。推進員の交代時に配布させていただきます。軍手は今使っているものでお願いします。

ご出席ありがとうございました。

去る7月に、高槻市でガス缶による爆発事故があり、「スプレー缶・ガス缶の処分」について、地区別研修会の質疑応答やお電話での問合せが多数ありました。処分方法は次のようにお願いします。

スプレー缶・ガス缶の処分

処分方法は、市町村によって異なり、本市ではスプレー缶・ガス缶は必ず使い切ったあと、風通しが良く火の気がない場所で、**穴を開けてから「空きビン・空きカン・ペットボトル」の分別に出してください。**

使い捨てライターの処分

風通しが良く火の気がない場所で、**完全にガスを抜いてから「普通ごみ」に出してください。**

ガスの抜き方：屋外の換気のよい場所で、ライターの着火レバーを押した状態にセットし、セロハンテープで固定します。ガスが全部残っている場合で1時間。半分ほど残っている場合で30分そのまま放置していただくと、中身のガスは全部抜け、安全になります。

どうしても、穴を開けられない、ガスが抜けないという方は、環境課までお持ちください。持込の場合は無料で引き取らせていただきます。 問合せ 収集業務担当 423-9440

ペットボトル本体とキャップ・ラベル それぞれの分別を！

「空きビン・空きカン・ペットボトル」の分別で収集されたものは、岸和田市貝塚市クリーンセンターへ搬入して選別されています。ほとんどはきれいな状態ですが、一部ペットボトルのキャップ、ラベルが付いたままのものが見受けられます。キャップとラベルは「プラスチック製容器包装」の分別となりますので、正しい分別方法での排出指導をお願いします。

ペットボトルの出し方、もう一度ご確認を！



キャップ・ラベル



キャップ・ラベルは、はずして、「プラスチック製容器包装」の分別に出して下さい。



ボトル本体

ボトル本体は、軽くすすいで、「空きビン・空きカン・ペットボトル」の分別に出して下さい。

廃食用油・刃物類回収日程表（第2回）

今年度第2回目の廃食用油・刃物類回収を、左記の日程で行いますので、ご多忙と思われませんが、ご協力よろしく申し上げます。

実施日	実施校区
令和元年10月27日(日)	旭・太田
令和元年11月 3日(日)	新条・八木北(新小松里町を除く)
令和元年11月10日(日)	山直北・城東
令和元年11月17日(日)	大宮・山直南
令和元年11月24日(日)	光明・天神山
令和元年12月 1日(日)	中央・浜・城内(野田町・藤井町を含む)
令和元年12月 8日(日)	朝陽・東光(野田町・藤井町を除く)
令和元年12月15日(日)	春木・大芝・城北
令和2年 1月12日(日)	八木南(新小松里町を含む)
令和2年 1月19日(日)	常盤
令和2年 2月23日(日)	修斉・東葛城
令和2年 3月 1日(日)	八木

「岸和田・貝塚3Rふれあいフェア」を開催
 令和元年7月6日(土)岸和田市貝塚市クリーンセンターで「岸和田・貝塚3Rふれあいフェア」を開催しました。総来場者680名の方がご来場していただきました。今日から始める3Rをテーマに、ごみの減量や分別について、このイベントを通じて楽しく学んでいただきました。

リユース品無償譲渡会の開催

本年度も、市民のみなさまから提供していただいた家具類・ベビー用品・小物等を展示し、抽選で無償提供するリユース品無償譲渡会を11月13日(水)～11月14日(木)の2日間開催する予定です。また、15日(金)には消費生活研究会の方々のご協力により、公開抽選会も行いますので、多くの方のご来場をお待ちしております。

なお、開催のお知らせは、広報きしわだ11月号に掲載する予定です。

会場：環境課リユース品展示室
(土生町2丁目5-4)

申込：当日配布する応募券(1人1枚)
に必要事項を記入し、応募箱
へ投入

展示：11月13日(水曜日)
14日(木曜日)
午前10時～午後4時

抽選：11月15日(金曜日)
午前10時～(会場にて)

対象：市内在住者



※リユース品の提供をお願いいたします。(10月号広報きしわだにも掲載しています。)

ご家庭で、使わなくなったリユース品があれば、環境課(423-9465)までご連絡ください。リユースできそうな品物でしたら、引き取らせてもらいます。

特に、小物類が不足しており、小物類(おもちゃ・ぬいぐるみ・未使用の食器類等)のご提供をよろしくお願いいたします。なお、自転車・電化製品・品物の種類や状態により、お断りさせていただく場合もございます。

本市では、プラスチックごみと使用量の削減を目指すため、

“**不**きしわだプラスチックごみゼロ宣言”を行っています。

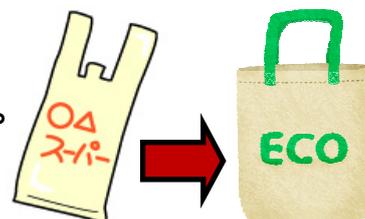
プラスチックごみの削減を!!

「海洋プラスチックごみ問題」漂着したクジラの胃から大量のポリ袋が発見、ウミガメの鼻にストローが刺さった映像、これらを聞いた目にした方もおられるでしょう。私たちが生活する上で便利な世の中、あらゆる場面で利用されてきた軽くて簡単に加工ができるプラスチックですが、自然には分解できません。海に流れ出たものは、海を漂い続けます。漂流したプラスチックごみは劣化し、マイクロプラスチック(細分化した5mm未満のプラスチック)となります。これらをクジラやウミガメがエサと間違えて食べてしまうことで、海洋生態系に悪影響を与えると考えられます。また海岸に漂着したプラスチックごみは景観を損ねることも問題となっています。

このような中、私ができること、“プラスチックの削減”を考えていきましょう。

例えば、

- ・スーパー・コンビニ等ではレジ袋をもらわない。エコバックを持ち歩く。
- ・ワンウェイのプラスチックコップを使わない。マイボトルを持参する。
- ・ごみは分別してリサイクルできるものはきちんとリサイクルする。
- ・ごみのポイ捨てをしない。



これ以外にも、できることはあると思います。私たち一人ひとりの力で変えていきましょう。